

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 オフィス	ビジネスフィールドワーク	山口 憲二	2 年次	春

授業のキーワード	改善、問題解決、アルバイト
授業の概要	アルバイトの仕事の中で問題を発見し、解決策を考え、レポートにまとめてプレゼンテーションを行う（個人指導が中心です）知識の習得ではなく、アルバイト経験を教材にして実践的かつ知的な活動を行います。履修と並行して、アルバイトなど企業等での仕事をしていることが必要です。アルバイトの仕事で、改善すべき点が気になり、その解決方法を考えることに興味のある学生の履修を期待します。
期待される学習成果（目標）	1. アルバイトを通じて問題発見・解決について興味を持つことができる 2. 仕事現場の問題発見・解決についての基礎的手法がわかる 3. 問題発見、解決、提案についてわかりやすいプレゼンテーションが出来る

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション		第 9 講	問題の解決 (2)	各自の問題の解決について考えます。
第 2 講	問題解決手法 (1)	KJ 法など、問題解決手法について講義します。	第 10 講	問題の解決 (3)	具体的な解決策を考え整理します。
第 3 講	問題解決手法 (2)	企業における QC 活動等について講義します。	第 11 講	レポートの作成 (1)	レポートの書き方について講義します。
第 4 講	問題の発見	各自のアルバイトの仕事の中での問題点を考えます。	第 12 講	レポートの作成 (2)	レポートの作成を行います。
第 5 講	問題の分析 (1)	各自の問題点を見出します。	第 13 講	レポートの作成 (3)	レポートの作成を行います。
第 6 講	問題の分析 (2)	各自の問題の構造を分析します。	第 14 講	プレゼンテーションの準備	プレゼンテーション資料の作成方法を講義します。
第 7 講	問題の分析 (3)	問題の原因を探ります。	第 15 講	発表会	1 人ずつプレゼンテーションをしていただきます。
第 8 講	問題の解決 (1)	各自の問題の解決について考えます。	定期試験		定期試験は行わない
評価方法	授業参画度合い 70%、最終授業でのプレゼンテーション 30%				
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
			片山善三郎 他「すぐに使える QC 手法」日科技連 フィリップ・コトラー「コトラーのマーケティング・コンセプト」東洋経済新報社		